

## 北海道において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内83例目！！

### 【農場概要】

場所：北海道千歳市(今季県内4例目)

飼養状況：約35万羽(採卵鶏)

疫学関連農場：北海道千歳市(1農場、約4万羽)

### 【経緯】

4/2 家きんの異状がみられる旨の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査で陽性判明

4/3 遺伝子検査で疑似患畜であることを確認

### 発生状況

家きん：26道県83事例(4/2現在) 野鳥：27道県227事例(3/31現在)

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします！

※従業員、外来者等、農場関係者全員で確実に実施できるよう対策の確認をお願いします

- 農場敷地内・鶏舎周辺の消毒を毎日行う
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底  
※長靴等は浸漬消毒(消毒薬に一晩漬け、一晩乾かす)が効果的
- 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底  
※長靴交換時、鶏舎内外で動線が交わらないようにする
- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 人・車両・物品の出入りの消毒を徹底

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。